

国保税、介護保険料値上げ中止と政府への意見書を求める陳情

討論要旨 山下幹雄議員

先ほど第13号の2の陳情では、同類と見られる国保の関連の陳情もありました。2の国保の改善、(1)保険料(税)の引下げは、私のさきの討論でお話ししたとおり、本市財政ではかなりハードルが高いと考え、賛同しませんでした。

そして、厳しい中にも現状維持を求める本陳情との差異を認識し、賛成討論といたします。

本市国民健康保険特別会計は、コロナ禍には医療費負担が大幅に減少し、基金残高も上昇しましたが、令和6年には県支出金増加を含め、億単位の取崩しが予測され、底をつく状況にあります。

しかし、加入者には自営業者、高齢者など所得が比較的低い層の方が多く、さらなる増税は、より生活を困窮させ、政治の目指す市民福祉を逆行させることになりかねません。

本市としては、行財政改革を進め、市民の負託に応えるべく、財源確保と国の格差助長的政策の見直しを迫るべきと考え、賛成討論といたしました。